



とっとり

公益財団法人
鳥取県国際交流財団
Tottori Prefectural International Exchange Foundation
公益財団法人鳥取县国际交流财团

国際通信

No. 147
Nov. 2024

TOTTORI KOKUSAI TSUSHIN 鳥取国际通讯 Bản tin quốc tế Tottori



表紙 Photo

令和6年度「よなご国際交流フェスティバル」(10/6)

2024 Yonago International Exchange Festival(10/6)

令和6年度「米子国際交流欢乐节」(10/6)

LỄ HỘI GIAO LƯU QUỐC TẾ YONAGO NĂM 2024 (6/10)



目次 Contents / 目录 / Mục lục

● TPIEF だより

主な事業の開催状況

- 鳥取県における地域日本語教育体制整備事業 02
- 外国人防災勉強会in 公立鳥取環境大学 03
- 多言語による指差し避難カードを紹介します 03
- 鳥取県中部のごみ分別ルール (やさしい日本語版)をご活用ください
- 外国出身コーディネーターについて
- 地域日本語教育総括コーディネーターについて
- 「子どものための異文化理解体験講座」開催中! 04
- JICAデスクよりお知らせ

● 特集 令和6年度 鳥取県海外研修員、 05 県費留学生の紹介

● 英語版・中国語版・ベトナム語版 06-07 ダイジェスト

Information in English, Chinese and Vietnamese
英文版・中文版文摘・越语版
Bản tóm tắt bằng tiếng Anh-Hoa-Việt

● 賛助会員募集のご案内 08

● おすすめ図書コーナー 08

主な事業の開催状況

令和6年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 TPIEF 鳥取県における 地域日本語教育体制整備事業



「生活者としての外国人」のための日本語教育人材(日本語教師(初任)II)研修

令和5年度に続き、鳥取県に暮らす外国人の人々が実際の生活のさまざまな場面で「できる」を増やすことを学習目標とする新しい日本語教育プログラムとともに進めていく教育人材研修を、8月24日(土)、9月14日(土)の計4回の日程で開催しました。今回は、鳥根大学学術研究院教育研究推進学系グローバル化推進本部 外国語教育センターの佐藤智照准教授を講師に、JFS(日本語教育スタンダード:コースデザイン、授業設計、評価を考えるための枠組み)ロールプレイトを使用し、学習者の口頭での課題遂行能力を評価する方法について、演習と理論を学びました。1~2月にも開催の予定です。



- 受講者の声**
(アンケートより)
- 日本で生活するうえで「話す力」がいかに重要であるかを改めて実感した。
 - 日々のやりとりの中に日本語習熟度を測る機会を作ることを意識的に活動に取り入れた。
 - 評価を通じて学習者の進捗を測り、学習者に進歩を知らせることで、意欲を持って学習に取り組んでもらえるよう活用したい。



「やさしい日本語」研修を実施しています

今後、より多くの外国人の人々が日本社会で学び、働き、生活、活躍していく中で、日本社会の側も外国人を上手に受け入れ、「共生(同じ生活者として共に生きる)」していくことが時代の要請になってきています。「言葉の壁」を乗り越えるために、これまでの外国語での情報発信や通訳ボランティアの派遣などの取り組みに加えて、「やさしい日本語」を活用しコミュニケーションを図ることを提案するワークショップ型の出前講座を開催しています。



TPIEF 外国人防災勉強会 in 公立鳥取環境大学

日にち: 2024年6月26日(水) 場所: 公立鳥取環境大学 参加者: 留学生22名、留学生サポーター5名、防災同好会4名

近年、大規模な地震や台風などの自然災害が頻発している現実を踏まえ、公立鳥取環境大学や鳥取市、鳥取県と協力し、同大学の留学生の皆さんの不安意識の払拭や基本的な防災の理解促進を目的とした防災勉強会を開催しました。

防災アプリの活用(鳥取市)



鳥取市の方々から、防災アプリの使い方方を教えてもらいました。「正確な情報を得ること」「焦らず冷静に行動すること」が、今回覚えておく大切なポイントでした。

消火訓練(鳥取消防署)



消防士の方々の指導のもと、水消火器での狙いを、消火訓練を実施しました。大きな声で「火事だ〜」と叫んだ後、的まで走って近づき、消火器を使用しました。

防災かるた体験 (鳥取県国際交流財団)



当財団オリジナルの防災かるたとクイズで、基本的な防災知識を楽しく覚えめました。個人戦と団体戦の賞品を懸けて、白熱した真剣勝負となりました。

TPIEF 多言語による指差し避難カードを紹介します

日本での自然災害の経験がなく避難所などの情報も届きにくい外国人にとって、言葉の壁は大きな不安要因となります。指示や情報は日本語で提供されることが多いのに、日本語が十分にできないことで自分の意思を伝える手段がないことは戸惑いや孤立感を大きくします。

こういった不安を軽減する一助になればと「多言語による指差し避難カード」を作成しました。避難所での日本人とのコミュニケーションに役立てていただき、あらかじめ避難所のルールを理解しておくことで誤解や摩擦を避けることができます。英語版・中国版・ベトナム語版・ミャンマー語版があり、財団のHPから無料ダウンロードできますので、ぜひご活用ください。



ダウンロードはこちらから!



TPIEF 鳥取県中部のごみ分別ルール (やさしい日本語版)を紹介します



鳥取県東部版に続き、中部版の「やさしい日本語」によるごみ分別マニュアルが完成しました。

東部ではプラスチックごみになるものの一部が、中部では可燃ごみとして処理されるほか、中部の中でも倉吉市と他の町ではごみの出し方に違いがあります。

この冊子は、できるだけ簡単な言葉や表現、イラストを使うことで、誰にとっても理解しやすいものとなるよう工夫しています。外国人のみならず、地域社会の一員として、ごみ出しのルールを理解し、正しいごみ分別を実践する助けとなればと思います。ぜひご活用ください。



ダウンロードはこちらから!



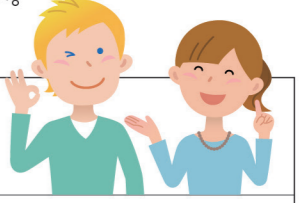
TPIEF 外国出身コーディネーターについて

財団には、英語、中国語、ベトナム語の外国出身コーディネーターが在籍しています。米子事務所では中国語(水・木曜日)、ベトナム語(月・金)が予約制となりました。相談日が増え柔軟な対応が可能となりましたので、お気軽にご相談ください。

〈外国出身コーディネーターの対応時間〉

本所	英語	月・水 13:30~17:30、金 14:30~17:30	
	中国語	月・火 9:00~17:00	
	ベトナム語	月~水・金 8:45~17:15	
倉吉事務所	中国語	水・木 9:00~17:00	ベトナム語 月・金 9:00~17:00
米子事務所	中国語	水・木 9:00~17:00 (予約制)	ベトナム語 月・金 9:00~17:00 (予約制)

※本所には、モンゴル語の外国出身スタッフが在籍しています。



お知らせ 地域日本語教育総括 コーディネーターについて

日本語教育を推進している地域日本語教育総括コーディネーターの配置について、曜日が変更となりましたのでお知らせします。

- 対応時間**
- 〈本所〉月・木・金 8:45~17:15
 - 〈倉吉〉火 8:45~17:15



子どものための 異文化理解体験講座開催中!

9月から12月上旬にかけて、県内の小学校等で出前講座を実施しています。今年度は1校につき1カ国/地域の講師を派遣しており、子どもたちは自分とは違うところや似ているところを見出し、その国や地域への理解を深めます。また、遠くにいる「外国の先生」ではなく、ここで生活している「〇〇から来た〇〇さん」と出会うことで、より身近に言葉を交わし、実体験として異文化に触れる機会となっています。



子どもたちの視点や興味・関心の対象は、ひとりひとり異なります。文化紹介や体験活動をとおして感じたことが、これからの暮らしの中で視野を広げるきっかけとなるよう、講師は工夫を凝らしています。



今年度の募集(締切済)と開催状況

- 対象: 県内の小学校、義務教育学校、特別支援学校小学部 (学校単位での申込み)
- 応募校数: 23校
- 開催校数: 23校
- 講師: 当財団職員等 (ベトナム/台湾/モンゴル/中国出身など)

JICA

デスクより
お知らせ

JICA海外協力隊員をご紹介します!

倉吉市出身で、現在トンガに派遣中の新倫子さん(職種:栄養士)のご紹介をします!新さんは、学校給食の栄養士として定年まで40年間勤めた後、協力隊参加を決意されました。

先日は、現地のトンガ語の先生に、伝統料理の「ルー」の作り方を教わったそうです。「ルー」は、肉(鶏、牛、マトンなど)とタマネギを塩とココナッツミルクで調味し、タロ芋の葉に包んで蒸す料理です。

「地元の人々は明るくてとても親切です。そして歌が驚くほど上手い!!」と感嘆する新さん。トンガではみんな幸せそうに見え、実際、トンガ語の先生はよく「毎日ハッピー」と歌っているそうです。

JICA海外協力隊の活動には、日本では体験できないことや、見ることのできない景色がたくさんあります!ご関心のある方は、いつでもJICA鳥取デスクにご相談ください!



▲トンガ語の先生から伝統料理「ルー」の作り方を教わる様子



▲現地の農業祭で並べられた野菜

お問い合わせ

鳥取県JICAデスク(担当:首藤^{しゅとう})

〒680-0846

鳥取市扇町21

鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)3階

TEL : 0857-51-1165

Eメール : jicadpd-desk-tottoriken@jica.go.jp

facebook : <https://www.facebook.com/jica.tottori/>